

三井海洋開発株式会社
三井物産株式会社
株式会社商船三井
丸紅株式会社

ブラジル沖合プレソルト層下油田セルナンビ・スル鉱区向け
超大水深対応 FPSO 傭船事業に三井物産、商船三井及び丸紅が参画

三井海洋開発株式会社(本社:東京都千代田区、社長:宮崎俊郎、以下「三井海洋開発」)、三井物産株式会社(本社:東京都千代田区、社長:飯島彰己、以下「三井物産」)、株式会社商船三井(本社:東京都港区、社長:武藤光一、以下「商船三井」)及び丸紅株式会社(本社:東京都千代田区、社長:朝田照男、以下「丸紅」)の4社は、三井海洋開発が推進している、ブラジル沖合のプレソルト層下油田セルナンビ・スル鉱区向け FPSO(以下「本 FPSO」)(注)の長期傭船事業に、三井物産、商船三井及び丸紅が出資することに合意し、本日付で関連契約書に調印しました。

今回の合意は、三井海洋開発が設立したオランダ法人 Cernambi Sul MV24 B.V.(以下「MV24 社」)に三井物産、商船三井及び丸紅が出資参画するものです。MV24 社は、ブラジル国営石油会社子会社 Petrobras Netherlands B.V.(65%)、BG Overseas Holding Ltd.(25%)及び Galp Energia E&P Brazil B.V.(10%)がそれぞれ出資するオランダ法人 Tupi B.V.(以下「Tupi 社」)と本 FPSO の 20 年間の長期傭船契約を締結しています。本 FPSO は、大型タンカーを改造して建造され、完工後「FPSO Cidade de Mangaratiba MV24」と命名され、2014 年第 3 四半期よりブラジル沖合の BM-S-11 ブロックにある Cernambi Sul(セルナンビ・スル)鉱区の開発に投入される予定です。同鉱区はブラジル・リオデジャネイロの沖合南約 300km に位置し、海底下約 5,000m のプレソルト層(岩塩層)下にある海底油田の一部です。

本件は、三井海洋開発及び三井物産にとって 3 件目のプレソルト層下油田開発用 FPSO 傭船事業となります。また、商船三井は 2 件目、丸紅は本件が初めてのプレソルト層下油田向け FPSO 傭船事業です。尚、ブラジルの現地パートナーであり本件の共同応札者である Schahin グループは、本 FPSO チャーター開始時まで MV24 に対して 15%の出資参画を予定しています。

注) Floating Production, Storage & Offloading System: 浮体式海洋石油・ガス生産貯蔵積出設備

<FPSO 概要>

原油生産能力	15 万バレル／日
ガス生産能力	280 百万立方フィート／日
原油貯蔵能力	160 万バレル
係留方式	スプレッド・ムアリング(水深 2,300 メートル)

<出資比率>

	Schahin グループ出資参画前	Schahin グループ出資参画後
三井海洋開発株式会社	29.4%	25.0%
三井物産株式会社	32.4%	27.5%
株式会社商船三井	20.6%	17.5%
丸紅株式会社	17.6%	15.0%
Schahin グループ	-	15.0%

<各社問い合わせ先>

■三井海洋開発株式会社

経営企画部

TEL: 03-6203-0200

FAX: 03-5512-1600

■三井物産株式会社

広報部 報道室

TEL: 03-3285-7540

FAX: 03-3285-9819

■株式会社商船三井

LNG 船部 オフショア事業グループ

TEL: 03-3587-6239

FAX: 03-3587-7748

■丸紅株式会社

広報部

TEL: 03-3282-4260

FAX: 03-3282-2331